

都技生涯研修 基本講習会Ⅱ

日技生涯研修単位 申請中

〔重要なお知らせ〕

本研修会は東京都保健医療局からの委託事業となっております。
つきましては受講対象者は以下の方に限ります。

- 東京都歯科技工士会会員
- 学生
- 東京都内在住または在勤の歯科技工士

〔申込開始日〕

- 東京都歯科技工士会会員 : 7月23日(木) AM10時～
 - 学生・東京都内在住または在勤の歯科技工士 : 7月25日(土) AM10時～
- * 受付開始日前のお申し込みは無効といたします。

〔申込方法〕

- ① 参加希望者は申込用二次元コード、もしくは東京都歯科技工士会のホームページからお申し込みください。

ホームページURL: <https://www.to-ginet.com>

- ② 上記オンライン申込をされますと登録したメールアドレスに自動返信されますのでご確認ください。

* 定員になり次第締切といたします。

〔LINE 公式アカウント登録のお願い〕

緊急連絡、変更&追加報告をスムーズにさせるために都技ではLINE公式アカウントを設けています。LINEを使用されている方は、是非とも登録をお願いいたします。



申込用



都技LINE公式
アカウント二次元コード

〔お問い合わせ〕

一般社団法人 東京都歯科技工士会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィッパ大塚香川ビル4F
e-mail: togi-info@to-ginet.com

2026年度
基本講習会Ⅱ

ハイブリッドセミナー

装着体験から 義歯を語る

～義歯は口の中で
どのように機能しているか

村岡 秀明 先生 (むらおか歯科・矯正歯科クリニック)



Tokyo master course Science Lecture

〔開催日時〕
2026年 8月23日(日)

入室 12:40 開始 13:00 → 終了 17:00

オンライン

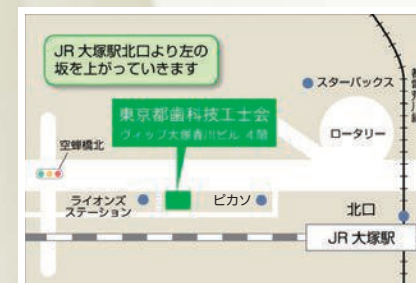
定員 80名 参加費 無料

会場受講

定員 30名 参加費 無料

場所 東京都歯科技工士会 研修室
東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィッパ大塚香川ビル4F

一般社団法人 東京都歯科技工士会



都技生涯研修

義歯は口の中でどのように機能しているか

装着体験から義歯を語る

私は義歯作りが大好きで臨床をやってきましたが、66歳になるまで自身の口の中に義歯が入っていませんでした。2014年、もうすぐ67歳になる1月末に思い立ち、まず上顎大臼歯2本を抜いて義歯装着体験をはじめました。2022年には下顎が総義歯になり、体験を始めてから12年目になる2026年1月28日には、上顎の最後の2本を抜いて上下共に総義歯装着となりました。現在79歳なのでハチマルニイマルならぬナナキューマルマルです。

義歯装着体験というと異物感が話題になりますが、床の形というものは慣れるものです。一番困るのは痛くなることですし、内面に食べ物が入ってしまうことです。それは義歯の動きによって起こることですし、総義歯の場合は外れることにもつながり、パーシャルデンチャーの破折にも関連しています。今回は少数歯欠損のパーシャルから総義歯まで、義歯は口の中でどのように機能しているのか、義歯が口の中に入っているというのはどういう感じなのか、ムービーを交えてお話しさせていただきます。

■講師略歴

村岡 秀明

〔むらおか ひであき〕



むらおか歯科・矯正歯科クリニック

略歴

1947年 2月2日千葉県市川市生まれ。現在79歳。
1972年 神奈川歯科大学卒業
1980年 現在地千葉県市川市で村岡歯科医院開業。
現在の名称は「むらおか歯科矯正歯科クリニック」
2014年 1月末66歳の時に義歯装着体験を始める
2022年 下顎が無歯顎になる
2026年 1月28日 上顎の最後の2本を抜いて上下総義歯装着
79歳でハチマルニイマルならぬナナキューマルマルである

■日本顎咬合学会終身指導医